

広報

にしあいづ

2

2026
No.808



SNSで情報発信中



Facebook



LINE

もくじ - Contents -

P2 特集 地域を変える力

P6 まちの話題

野沢初市、消防出初式、

令和8年新春交歓会ほか



地域を変える力

西会津町と地域おこし協力隊

地方移住への関心が高まっている昨今、移住する手段のひとつとして「地域おこし協力隊」が注目されています。今月号では、地域おこし協力隊制度の概要と西会津町で活動する協力隊員について紹介します。

地域おこし協力隊とは

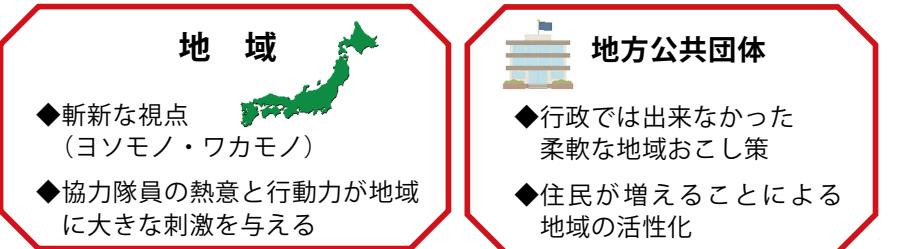
地域おこし協力隊とは、都市部から過疎化の進む地域に移住した隊員が自治体の委嘱を受け、おおむね1年から最長3年間、地域の課題解決や活性化のための活動（町おこし）に携わる制度のことです。平成21年に総務省が創設しました。

令和6年度の隊員数は、全国で7910人、1176の自治体で活動しています。総務省では、令和8年までに隊員数1万人を目標として、全国的な取り組みを推進しています。

協力隊制度は地方への移住定住施策のひとつであり、直近5年間では任期を終了した隊員の約7割が、任期終了後も同じ地域に定住しています。さらに、地域での起業につながるケースも数多くあり、地域経済の活性化にも寄与しています。

総務省では、協力隊制度がもたらす効果を、隊員・地域・地方自治体の三者による「三方よし」の関係としています。隊員が地域に新たな視点や発想をもたらし、地域住民と自治体が協力しながら地域の課題解決や活性化に取り組むことで、相乗効果が生まれています。

三方よしの関係



協力隊の活動

活動内容は自治体によつて異なりますが、農林水産業への従事をはじめ、特産物を活用した商品開発、住民の生活支援、地域の魅力発信、交流の場づくりなど多岐にわたります。地域の現状に合わせた柔軟な活動内容の設定が可能であること、本制度の魅力のひとつです。

西会津町地域おこし協力隊

隊員にかかる給与や活動の経費は、国から交付される「特別交付税」によって賄われています（隊員1人あたりの上限額あり）。そのため、自治体側の実質的な財政負担がありません。このほかにも、協力隊の募集に関する経費や、隊員が起業する時のサポート経費なども特別交付税で賄うことができます。

協力隊制度の財源

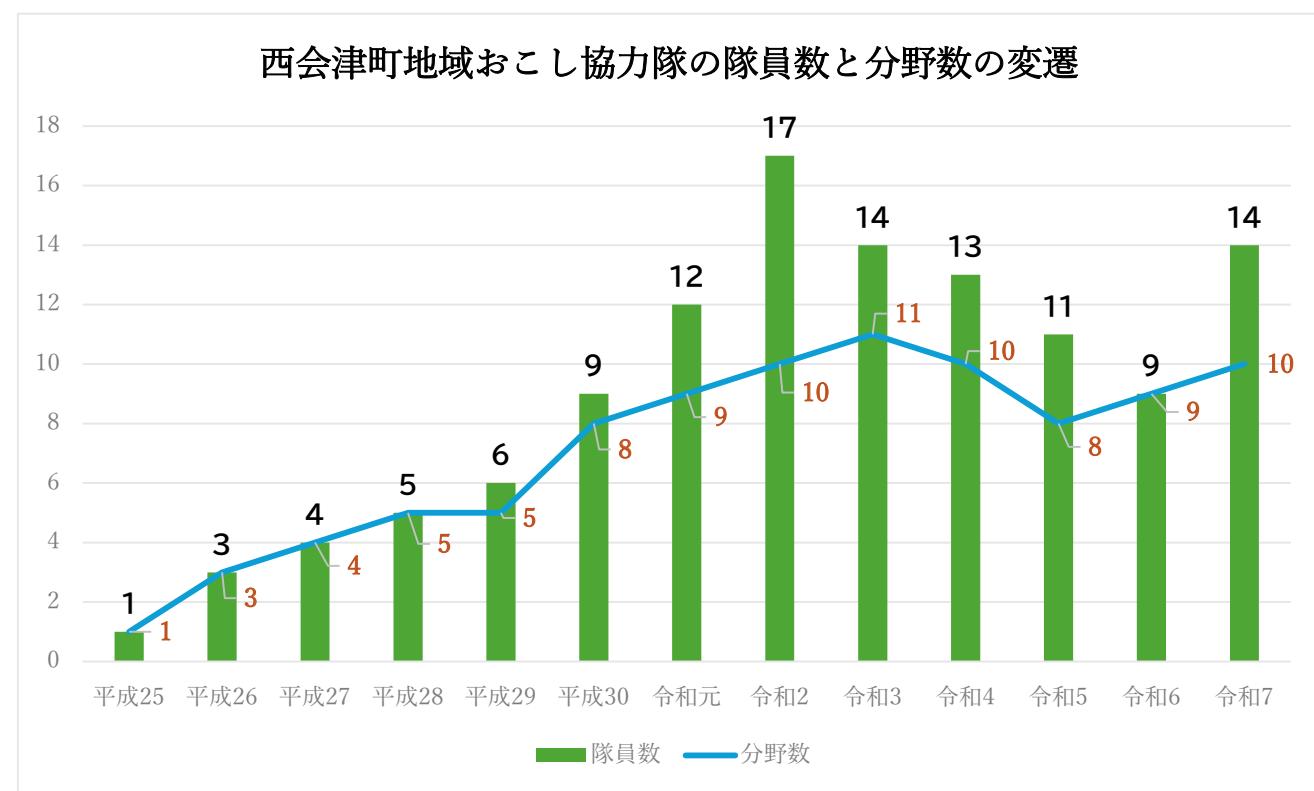
隊員にかかる給与や活動の経費は、国から交付される「特別交付税」によって賄われています（隊員1人あたりの上限額あり）。そのため、自治体側の実質的な財政負担がありません。このほかにも、協力隊の募集に関する経費や、隊員が起業する時のサポート経費なども特別交付税で賄うことができます。

町では、平成25年度に協力隊制度を導入しました。現在まで、累計49人の隊員を採用し、全国でも協力隊の活動が活発な福島県内においても、積極的な制度運用に取り組んでいます。

活動分野としては、西会津国際芸術村を中心とした活動を展開する「芸術分野」や、高齢化率の高い集落のサポートに取り組む「集落支援分野」を長年にわたり採用しています。近年では、任期終了後の新規就農を目指す「農業後継者分野」の採用にも取り組んでおり、これまでに協力隊を採用した分野は累計20分野にのぼります。

また、西会津町の協力隊は、全隊員が町に雇用されており、町職員（会計年度任用職員）という立場でさまざまな活動に取り組んでいます。

西会津町地域おこし協力隊の隊員数と分野数の変遷



※各年度末時点での在籍している隊員数と分野数。令和7年度のみ12月末時点の数値。

隊員紹介

①出身地
②着任日
③所属課
④主な活動など

芸術・アート



ひらさわ
平澤 ことり

①新潟県
②令和6年2月
③商工観光課

④西会津国際芸術村で、滞在アーティストの対応などの施設運営補助のほか、情報発信にも取り組む。



▲芸術村に滞在中の外国人アーティストに町内を案内する様子。ケーブルテレビで毎月放送している芸術村の紹介番組も平澤隊員が制作している（二次元コード参照）



農業後継者（園芸作物）



いとう だいき
伊東 大樹

①静岡県
②令和6年4月
③農林振興課



なす ひろと
那須 寛人

①埼玉県
②令和7年4月
③農林振興課



④西会津町農業公社の指導の下、ミネラル野菜（アスパラガスなど）の栽培に取り組みながら、任期終了後の新規就農に向けて勉強中。

農地保全



はせがわ たかし
長谷川 貴司

①西会津町
②令和6年4月
③農林振興課

④町内の遊休農地の保全活動に西会津町農業公社と共に取り組む。新規就農に向けた作物栽培にも挑戦。

有害鳥獣対策



うちだ ひろき
内田 浩紀

①千葉県
②令和7年4月
③農林振興課

④町獣友会や有害鳥獣専門員と連携した有害鳥獣の捕獲活動などを通じて、農作物への被害防止に取り組む。

ジビエ利用



りきたけ みほ
力武 未歩

①神奈川県
②令和7年4月
③農林振興課

④ジビエの利活用を目的とした商品開発や知識習得などに取り組む。有害鳥獣の捕獲や解体にも従事。

ケーブルテレビ番組制作



ほんだ こうせい
本多 宏成

①神奈川県
②令和7年4月
③企画情報課

④西会津町ケーブルテレビでニュース番組などの制作のほか、アナウンス業務も担当。



あべ こうた
阿部 晃汰

①会津坂下町
②令和6年11月
③企画情報課

④西会津町ケーブルテレビでニュース番組などの制作を中心に担当。

集落支援だよりも執筆中

ささきかずよ 佐々木和代

①広島県
②令和7年4月
③企画情報課
④奥川地区を中心とした集落の見回りを中心に、集落支援員と連携した活動を展開中。集落支援拠点施設「結」の施設管理も一部担当。

こまつしんご 小松慎吾

①埼玉県
②令和7年4月
③企画情報課
④奥川地域づくり協議会の事務局を務めながら、ZEN大学などの大学生の受け入れや地域住民との連携に奔走。

ひろたしゅんき 廣田旬紀

①大阪府
②令和7年4月
③企画情報課
④地域行事やサロンなどに参加・調査しながら奥川地区以外の高齢化率の高い集落への支援拡大に向けて模索中。



▲写真左から廣田、佐々木、小松

ボランティア支援



えんどう かいじ
遠藤 海渡

①埼玉県
②令和6年4月
③福祉介護課

④西会津町ボランティアサポートセンターで町内のボランティア活動の活性化に取り組む。

デジタル戦略推進



すずき こうすけ
鈴木 航介

①埼玉県
②令和7年6月
③企画情報課

④毎週火曜日のデジタルよろず相談の開催をはじめ、「石高プロジェクト」の運営や関連イベントの開催など、デジタル技術を活用した地域課題の解決に取り組む。



▲毎週火曜日に「デジタルよろず相談」を開催中。場所はにぎわい番所ぶらつと、時間は午前10時～午後5時。

ICT支援



まえだ しんじ
前田 晋吾

①神奈川県
②令和5年4月
③学校教育課

④西会津小学校を中心に児童や教員に対するICT機器を活用した授業支援や機器の管理などに従事。

雪国まつりに出展します！

2月7日～8日に開催される西会津雪国まつりに「地域おこし協力隊ブース」を出展予定です。

2年ぶりに特製カレーライスを販売します。

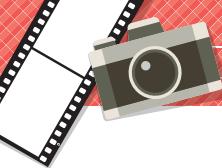
出展は8日のみとなります。ぜひ遊びに来てください。

問い合わせ先

企画情報課 西会津のある暮らし相談室

☎ 45-2230





令和8年 新春交歓会を開催



1月9日、新年の幕開けを祝う新春交歓会が町公民館で開かれ、町民の皆さんら約130人が参加しました。会では、薄町長から年頭のあいさつの後、新春の奏として西会津町出身の鈴木雄治郎さん（山口）と曾根実咲さん（下野尻）が所属する合唱団体「こそり」の皆さんによる演奏が披露され、会場内には美しいハーモニーが響き渡りました。

出席した皆さんは、振る舞われた料理などを味わいながら、新年の一層の飛躍を誓い合っていました。

年末年始における事件事故防止店頭啓発を実施



例年、年末年始は事件や事故が多く発生する時期であることから、町防犯協会や交通安全協会西会津支部、喜多方警察署などの関係機関が協力し、昨年12月22日に事件事故防止を呼びかける店頭啓発を行いました。

啓発では、大竹副町長をはじめ山崎喜多方警察署長、町防犯協会など関係者が金融機関やスーパー、コンビニなど町内15ヶ所で防犯に関するチラシなどを配りながら、啓発活動を行いました。

岩原トイ子さん・武藤ヨシノさん・三瓶靜雄さん 百歳賀寿を迎えました



1



2



3

【長寿の秘訣】

岩原トイ子さん (写真: 1)
三食しっかり食べること

武藤ヨシノさん (写真: 2)
若い時から元気でいること

三瓶靜雄さん (写真: 3)
好き嫌いなく何でも食べること



野沢中央通りで野沢初市

毎年恒例の野沢初市が、1月13日に野沢中央通りで開かれました。昔から野沢初市は天候が悪い「荒れ市」と言われ、この日も朝から雪が降ったり止んだりと厳しい寒さの中での開催となりました。

当日は、西会津大山さゆり太鼓の皆さんが演奏を披露し初市の開催を祝福しました。その後、関係者による鏡開き、菓子や餅をまく福まきが行われ1年の商売繁盛などを祈願しました。会場となった野沢中央通りには、多くの露店が軒を連ね、起き上がり小法師や風車などの縁起物を買い求めるお客さんでにぎわいました。



令和8年 消防出初式

1月11日、消防出初式が行われ、町消防団員や女性消防隊ら総勢約170人が参加し、今年1年の防火防災への決意を新たにしました。

当日は熊野神社で無火災祈願祭が行われ、野沢中央通りで閲団式を行った後、出初式の会場である道の駅まで分列行進しました。出初式では渡部晋消防団長が訓示を行い、青津千恵女性消防隊長が無火災への誓いを述べました。





西中町民図書館 新刊オススメ本



『小雪と発酵おばあちゃん』
[小雪(語り手)]
NHK「小雪と発酵おばあちゃん」制作班〔監修〕



『手ぬいで
帯・着物地から作るバッグ』
[高橋 恵美子 著]
日東書院本社



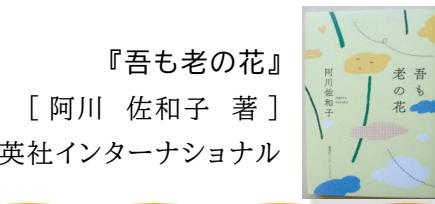
『豊臣家の包丁人』
[木下 昌輝 著]
文藝春秋



『暁星』
[湊 かなえ 著]
双葉社



『吾も老の花』
[阿川 佐和子 著]
集英社インターナショナル



町民ギャラリー 日本陶芸の会

今月は、伊藤 てる子さん(6町内)の作品です。

作品紹介 「花瓶 果物皿 塙輪」



子どもの頃のどろんこ遊びのように手びねりで食器や花器を作っています。

薄く、軽くを目標にしているのですが、なかなか上達しません。ただ重い花瓶は、南天などの枝物や、頭の重い花を活けても倒れないで安心です。

毎週水曜・木曜の午前9時から男女10人ほどでろくろを使い楽しく活動しています。

一緒に陶芸を楽しみませんか?

入会をお待ちしています。



将来の夢や思いを発表

個人の部では、自分たちがなりたい職業や日々思っていること、目標に向かって普段努力していることについて堂々とした発表がありました。会場では、訪れた保護者や来場した皆さんから大きな拍手が送られました。

福島県大会で入賞

特別出演では、ビブリオバトル福島県大会を2年連続で優勝した山口紗弥さん(西中3年)が発表し、身振り手振

学習や活動の内容を発表

団体の部では、西会津小の児童による「農家の減少と対策について」のほか、子ども研修に参加した皆さんによる「今年度の活動内容について」を、それぞれ自分たちで作成したスライドショーを使いながら発表しました。また、西会津中の生徒より中学生の視点からみた町の将来像について、発表がありました。

発表者の皆さんは、子どもなりの視点からそれぞれの想いや町に対する想いをしっかりと発表していました。



子どもの主張大会は、次世代を担う子どもたちが日頃感じていることを発表することにより、自立心の向上を図ることなどを目的として開催しています。

第34回子どもの主張大会を開催!

自分の夢や思いを発表



りを交えながら本の紹介をする姿は、知らぬ間に本の世界に入り込んでしまうかのようでした。

また、福島県「家庭の日」作文部門最優秀賞に選ばれた渡部花乃さん(西小1年)と同部門優秀賞に選ばれた赤城由羽さん(西小2年)は当日、映像での出演となりました。

子どもの主張大会を開催し、個人の部に西会津小・中・高校の児童生徒6人と特別出演3人、団体の部では3団体の発表がありました。



皆さんから温かい善意をいただきました 各団体より寄付

昨年末、町・町共同募金委員会・日本赤十字社・町社会福祉協議会などへ町内7団体の皆さんからあたたかい善意の寄付をいただきました。

詳細については次のとおりです。

【町への寄付】

■野沢駅通り商店会（写真：1）

12月10日、町政発展のため寄付



【町共同募金委員会への寄付】

■西会津高校（写真：2）

12月3日、赤い羽根共同募金を引き渡し

■町仏教会（写真：3）

12月24日、托鉢で受けた淨財の一部を歳末たすけあい募金として寄付

■町老人クラブ連合会（写真：4）

12月25日、会員の皆さんから募った歳末たすけあい募金を寄付



【日本赤十字社への寄付】

■町赤十字奉仕団（写真：5）

12月23日、N H K海外たすけあいとして寄付



【町社会福祉協議会への寄付】

■桃山会普門連合会（写真：6）

12月21日に開催した、歳末助け合いチャリティーショーの益金の一部を寄付



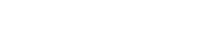
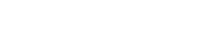
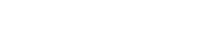
思いのこもった門松で新年を祝う

町シルバー人材センターが門松を寄贈

12月26日、町シルバー人材センターの齋藤俊二理事長と佐藤悦美副理事長が町役場を訪れ、新春を彩る門松一对と町長室用のミニ門松を町に寄贈しました。門松一对は、年末から正月にかけて町役場の正面玄関前に飾られ、来庁者を華やかに迎えました。

門松の寄贈は町シルバー人材センターのご厚意により毎年行われており、センター会員の皆さんが一つ一つ手作りで作製しています。

左から齋藤理事長、薄町長、佐藤副理事長▶





申告納税相談日程・会場一覧

月	日	曜日	午前受付	午後受付	会場・受付時間
2月	9	月	向原・下松・中ノ沢・弥生	松峯・真ヶ沢・宮野	奥川みらい交流館 2階研修室 午前受付 9時30分～11時 午後受付 1時～3時
	10	火	杉山・山浦・出戸・塩	新町・小山・弥平四郎	
	12	木	小屋・極入・小綱木	道目・中町・梨平・大舟沢	
	13	金	予備日【奥川地区】【午前のみ】		
	17	火	呼賀・滝坂・橋立	小清水・滑沢・井谷・八重窪	
	18	水	荒木・平明・原	漆窪・新村・樟山	
	19	木	徳沢・高目	上野尻5・下野尻1・熊沢	
	20	金	上野尻1・下野尻2・柴崎	上野尻2・上野尻3	
	24	火	端村・白坂・屋敷	上野尻6・下野尻3	
	25	水	西林東・出ヶ原	上野尻4・宝川	
3月	26	木	森野・檜木平	松尾	町役場 3階大会議室 午前受付 8時30分～11時 午後受付 1時～4時
	27	金	尾登・泥浮山・牛尾	程窪・山口・軽沢	
	2	月	堀越	萱本	
	3	火	緯沢・長桜	4町内・西林・青坂	
	4	水	下小屋・西原	上小島	
	5	木	3町内	10町内・塩喰・下小島	
	7	土	予備日【地区指定なし】【午前のみ】		
	9	月	四岐・大久保・中野	2町内・黒沢	
	10	火	7町内・西平・小杉山	8町内・9の1・戸中	
	11	水	5町内・橋屋	1町内・芹沼	
	12	木	芝草	6町内・さゆりが丘	
	13	金	9の2・牧	安座	
	16	月	予備日【地区指定なし】【午前のみ】		

※各日混雑によりお待たせする場合が予想されますので、なるべく指定日時の申告にご協力をお願いします。

※午前・午後ともに指定時間内に受け付けを済ませてください。

注意

申告に必要なもの ✓ チェックしてみましょう！

- 給与所得の人は、勤務先から交付された源泉徴収票
- 事業所得、不動産所得、配当所得、一時所得などの収入金額および経費が分かる書類（帳簿）
- 農業所得のある人は、農業収入などの経費をまとめた農業所得関係計算書および領収書
- 諸控除の証明書や領収書、具体的には、生命保険・個人年金控除証明書、建物地震（火災）保険証明書、国民年金の領収書、医療費の領収書・通知書など
- 税務署から申告のハガキが届いた場合は、そのハガキ
- 通帳（所得税の還付が発生することがあるため）
- マイナンバーカードまたは、マイナンバー通知カードおよび本人確認書類（運転免許証など）
- 【医療費控除を受ける場合のみ】
領収書を人と病院・薬局・介護サービスごとに分けて計算して作成した明細書
(明細書を未作成の場合は会場で作成してもらいます)
例：野沢 太郎 ○○病院 12,000円 △△病院 5,000円 ☆☆薬局 10,000円

申告相談に応じることができません。

町・県民税の申告納税相談 Q & A



Q. 申告期間はいつですか？

A. 2月9日から3月16日まで左表の日程で行います。なお、指定日に都合のつかない人は事前に電話でご連絡ください。

Q. 収入がない場合でも、申告は必要ですか？

A. 令和8年1月1日時点で18歳以上の人であれば、収入がなかったことを申告しないと未申告者となり、各種行政サービスを受けられなくなる恐れがありますので必ず町役場町民税務課までご連絡ください。

Q. 会社で働いていますが、申告の必要はありますか？

A. 勤務先で年末調整をしていない場合や、複数の勤務先から給与を受給している場合は申告が必要になります。また、給与以外にも20万円以上の所得がある場合も申告が必要です。

Q. 年金収入のみの場合でも申告は必要ですか？

A. 控除漏れなどがなければ年金収入が400万円以下の場合は申告をする必要はありませんが、その他に収入がある場合は町役場町民税務課までご連絡ください。

Q. 農業、営業の所得を申告をする際に領収書以外に何が必要ですか？

A. 帳簿や農業所得関係計算書を作成し、申告会場に持参してください。
(農業所得関係計算書は12月に区長文書で全戸に配布しています)

Q. 家庭菜園など自家消費のみの場合でも、農業所得に含まれますか？

A. 農業所得とは、米や野菜などの生産を行う事業から生じる所得をいいます。家庭での消費を目的に野菜などを栽培している場合は、生産の規模が小さく収益を目的としていないため事業（農業）として取り扱うことは出来ません。所得が発生した場合は農業所得ではなく雑所得として申告を受け付けます。

Q. 年の途中で転入・転出をした場合はどちらの市町村に申告しますか？

A. 令和8年1月1日時点の住所地の市町村で申告してください。

申告に関する
問い合わせは
こちらまで！

町民税務課
税務係
☎45-2212

マイナンバーの記載と
本人確認
マイナンバーの記載には、
所得税などの申告書には、
マイナンバーの記載が必要で
す。また、提出の際には本人
確認書類（マイナンバーカー
ドまたはマイナンバーカードと運転免許証など）の
写しの添付が必要です。

今年も町・県民税の申告・所得税の確定申告の時期を迎えました。
町では、2月9日から令和7年中（昨年1月から12月まで）の申告を受け付けます。
申告納税相談は、令和8年度の町・県民税、国民健康保険税などの課税の基礎となる重要な手続きです。忘れないで申告をしましょう。

お済みですか？ 税の申告準備



記帳・帳簿の保存

農業・営業などの事業所得や、不動産所得、山林所得がある人は、収入・支出の記帳と関係帳簿の保管が必要です。そのほか収入が確認できるもの、受け取った領収書などは5～7年間保存する必要があります。



物価高対応子育て応援手当

物価高の影響が長期化し、その影響を強く受けている子育て世帯に対し、子どもたちの健やかな成長を応援するため国の子育て応援手当2万円に町独自で3万円を加えて支給します。

◆支給対象者

- ・令和7年9月分の児童手当が支給対象となった児童の受給者（※1）
- ・令和7年10月1日～令和8年3月31日までに出生した児童の保護者のうち生計を維持する程度の高い者（※2）

◆支給額

対象児童1人につき5万円（1回限り）
※うち3万円は物価高対応重点支援地方創生臨時交付金を活用

◆支給方法

- ・児童手当受給者（※1で該当）原則として、令和7年10月支給時の児童手当受給口座または届出書により届け出した口座に振り込みます。
- ・申請を行った保護者（※2で該当）申請書で指定した口座に振り込みます。

◆その他

支給の対象となる人（公務員を除く）には案内書を送付します。案内が届かない場合や詳細については、町ホームページを確認するか問い合わせください。

【問い合わせ】
子育て支援センター（こゆりこども園内）☎ 45-4332

日本遺産 『会津の三十三観音めぐり』を知る講演会 開催のお知らせ

喜多方市や西会津町の日本遺産を題材に、日本遺産『会津の三十三観音めぐり』を知る講演会『観音信仰と祈り～心の安寧を求めて～』を開催します。

会津地域に古くから伝わる仏教文化を学びませんか？

◆日時：2月14日（土）午前10時30分～1時間程度
※受付：10時15分～

◆会場：喜多方市役所2階大会議室

◆対象：会津の文化や日本遺産に興味のある人
会津地域に在住の人など

◆定員：50人

◆参加料：無料

◆申込方法：下記コードまたは「極上の会津」ホームページから申込みください。
※先着順となります。

【問い合わせ】
極上の会津プロジェクト協議会事務局
(会津若松市観光課内)☎ 0242-39-1251
町商工観光課☎ 45-2213

トータルケア修学 資金を貸与します

町では、保健師、理学療法士、介護福祉士などをを目指して修学している人または修学しようとする人のうち、経済的理由で援助が必要な人に貸し、修学資金（無利子）を貸与しています。

◆対象職務

保健師、理学療法士、作業療法士、介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士、管理栄養士

◆対象者

町内に住所のある人、または修学のために町外に転出した人

◆貸与期間

月額3万6千円以内

◆貸与金額

月額1万800円（月賦、または半年賦の均等払い）

◆償還期間

13年4ヶ月以内（開始時期は学校などを卒業したとき）

◆償還金額

月額1万800円（月賦、または半年賦の均等払い）

◆償還金の免除

貸与期間終了後に町内に居住し、かつ町内の事業所で保健師などの業務に従事する場合、一定の要件を満たせば修学資金の償還金の一部を免除します。

◆問合せ先

喜多方税務署から確定申告に
関するお知らせ

健康増進課 国保係

☎ 45-4532

◆問合せ先

喜多方税務署
○会場

○実施期間
2月16日（月）～3月16日（月）
午前9時～午後5時まで
※土日祝日を除く

◆問合せ先

喜多方税務署
（音声案内に従い、「2番」を選択してください）

☎ 0241-24-5050

◆問合せ先

喜多方警察署
（QRコード）

▲上記コードを読み取り、案内ページの指示に従い登録してください。

pmf01@uh28.asp.cuone.jp

◆さまざまな情報が届きます

発生情報、不審者情報、犯罪情報、交通安全情報、防災情報など

pmf01@uh28.asp.cuone.jp

◆メールアドレス

元コードを読み取るか、メールアドレスに空メールを直接送つて登録ができます。

登録は無料で、左記の二次元コードを読み取るか、メールアドレスに空メールを直接送つて登録ができます。

県警察本部では、県民の皆さんのが安全で安心な生活を送るために必要な情報を、パソコンやスマートフォンにメール配信しています。

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

③同種の修学のための資金を他の機関から借り受けていること

◆申告は家からe-Taxで
自身のスマートフォン・タブレット端末やパソコンなどから国税庁ホームページの「確定申告書を作成する」を利用すると、自動計算により確定申告書を作成することができます。

◆メールふくしま
県警察本部では、県民の皆さんのが安全で安心な生活を送るために必要な情報を、パソコンやスマートフォンにメール配信しています。



2月の休日当番医

日	医療機関名	電話番号	市町村
1日(日) 建国記念の日	わたなべクリニック	0242(24)0506	会津若松
	えんどうクリニック	0242(33)0700	
	佐原病院	0241(22)5321	喜多方
	高橋小児クリニック	0241(25)7066	
	坂下厚生総合病院	0242(83)3511	会津坂下
8日(日)	いとう内科消化器科クリニック	0242(38)3733	会津若松
	会津クリニック	0242(38)1150	
	有隣病院	0241(24)5021	喜多方
	武田医院	0241(27)4031	
	寿松堂渡辺医院	0242(83)3125	会津坂下
11日(水) 天皇誕生日	徒之町クリニック	0242(26)6181	
	やまうち整形外科クリニック	0242(85)7442	会津若松
	県立医科大学会津医療センター	0242(75)2100	
	手代木医院	0241(22)0034	喜多方
15日(日)	にいでら診療所	0242(38)3676	会津若松
	力神堂ひぐち眼科	0242(37)2977	
	佐原病院	0241(22)5321	喜多方
	鳴瀬病院	0241(24)3333	
	荒井医院	0242(83)2224	会津坂下
22日(日)	やまみこどもクリニック	0242(23)4115	会津若松
	仙波耳鼻咽喉科医院	0242(26)4133	
	有隣病院	0241(24)5021	喜多方
	福田耳鼻咽喉科医院	0241(24)4187	
	星医院	0242(83)2136	会津坂下
23日(月) 天皇誕生日	手塚医院	0242(27)5618	
	志波医院	0242(22)0289	会津若松
	県立医科大学会津医療センター	0242(75)2100	
	みつはし医院	0241(21)1311	喜多方

2月の休日歯科医

日	医療機関名	電話番号	市町村
1日(日)	菊地歯科医院	0242(27)8111	会津若松
8日(日)	きみ歯科・口腔外科クリニック	0242(93)6487	
11日(水)	栗城宏昌歯科医院	0242(28)4350	
15日(日)	栗城歯科医院	0242(24)6711	
22日(日)	さんデンタルクリニック	0242(77)0032	
23日(月)	桑原歯科医院	0242(26)4023	

【注意】休日当番医・歯科医は変更になる場合があります。ご確認の上ご利用ください。

診療所の土曜・
2月整形外科診療日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

○ 土曜診療日
○ 整形外科診療日(予約制)
西会津診療所 ☎ 45-4228

納税・公共料金

- ◆町県民税第4期
- ◆国民健康保険税第7期
- ◆後期高齢者医療保険料第6期
- ◆介護保険料第8期

納期限 2月2日(月)

- ◆水道料金・下水道料金
- ◆ケーブルテレビ使用料
- ◆インターネット使用料

納期限 2月10日(火)

- ◆国民健康保険税第8期
- ◆後期高齢者医療保険料第7期

納期限 3月2日(月)

心配ごと相談

- ◆日時
2月6日(金)、27日(金)
各日午前9時～正午
- ◆場所
老人憩の家
<問い合わせ先>
町社会福祉協議会
☎ 45-4259

喜多方消防本部からのお知らせ

 林野火災注意報・
警報の運用開始！

岩手県大船渡市で発生した大規模林野火災を受けて、令和8年1月1日から林野火災の予防を目的とした「林野火災注意報・警報」の運用が開始されました。

林野火災注意報

- ① 前3日間の合計降水量が1mm以下かつ前30日間の合計降水量が30mm以下
- ② 前3日間の合計降水量が1mm以下かつ乾燥注意報が発表

林野火災警報

注意報の発令基準に加え
強風注意報が発表されている場合

発令時の制限事項

火災予防条例第29条により
「火の使用の制限」が課せられます
(1) 山林、原野等において火入れをしないこと。
(2) 煙火(花火)を消費しないこと。
(3) 屋外において火遊び又はたき火をしないこと。
(4) 屋外においては、引火性又は爆発性の物品
その他の可燃物の附近で喫煙しないこと。
(5) 山林、原野等の場所で、喫煙をしないこと。
(6) 残火(たばこの吸殻を含む)、取灰
又は火粉を始末すること。

たき火は届出が必要です

たき火を行う場合は、消防署に【火災とまぎらわしい煙又は炎が発するおそれのある届出】が必要になります。
屋外での炎・煙が上がる焼却行為は、全てたき火となります。



※警報発令時に制限に従わない場合、罰則があります



発令時には、消防車両での巡回、消防本部公式X、防災無線などで周知、広報を行います。
ご理解、ご協力よろしくお願いします！

問合せ先 喜多方消防本部 予防課
☎ 0241-22-6213

詳しい内容は消防本部HPをご覧ください





集落支援だより

こんにちは。厳しい寒さが続く季節となりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。今日は、降雪前、晚秋の時期に行われた主な活動をご紹介します。(写真は、呼賀自治区の収穫祭で行われた餅つきの様子です。初体験でした!)



地域おこし協力隊 集落支援担当

ひろた しゅんき
廣田 旬紀 隊員

冬が本格化する前の11月中旬から下旬にかけて、町内各地の集落では、水路に溜まった土砂や落ち葉を片付ける「堰ざらい(堰上げ)」人足が行われました。この作業によって、雪解け時の水路の氾濫や破損のリスクを減らし、春の作業の負担を軽くするそうです。

何より、人足は集落の人達や親戚同士が顔を合わせる貴重な時間。単なる地域維持の作業にとどまらず、集落の連帯感を育み、つながりを感じさせる大切な場でもあることを改めて実感しました。

11月16日には、上谷地区の人足に参加しました。ここでは、程窪・泥浮山・長桜の3自治区が合同で作業を行つており、約4キロの道のりを一斉に進みました。作業の合間に参加者の皆さんに話を伺うことができ、今後の活動の参考になる大切な対話の場になりました。

11月30日、恒例の奥川人足は、奥川地域づくり協議会主催で実施されました。今回は中町・下松の2自治体に分かれての作業。おなじみの福島大学岩崎ゼミの学生をはじめ、さまざまな立場の人達が参加し、作業や食事を通して交流を深める姿が見られました。

こうした地域の営みに寄り添い、住民の皆さんと時間を共にしながら、次の課題や展望を一緒に考えていくことは、私たち集落支援の活動の大大きな柱のひとつです。

普段の訪問よりも濃い対話が生まれ、私たちだけではなく、地域の皆さんとも関係が深まりました。それもあり、翌日の人足イベントでは学生たちの意気込みもひとしお。寒い晩秋にも負けず汗を流して励む姿が印象的でした。

この試みを通じ、同じ外部からの受け入れであっても、現地でのアテンダントの濃さに、その後の関係性や地域の印象が大きく変わることがあります。それらを糧に頑張っていきたいです。



▲ゴールの長桜まで約4キロの登り道をひたすら進む!

早くも任期1年目が終わるうとしています。活動も少しずつ主体的に取り組めるようになり、地域行事や人足作業への参加を通じて、自分なりの活動の取り組み方や計画を立て、それに沿った関わりを試みているところです。

まさに「光陰矢の如し」。時の経過が儘くもありますが、それだけ西会津での生活が充実しているのかな、と思います。来年度も引き続き集落支援活動の深掘り、拡大の両面を意識して、地道に邁進していくことがあります。そこには、新たな発見・経験が待っているはず。それらを糧に頑張っていきたいです。



秋の総仕上げ! 堰ざらい人足

より深く、西会津。

寿

健康寿命を
のばそう!
AWARD
最優秀賞

元気応援教室

集会所など、みなさんがよく利用する場所で、楽しく元気に過ごすきっかけ作りをお手伝いしています。
本年度開催した教室の一例（開催日順）

小山サロン・ピーチサロン	フレイル予防について
萱本サロン・上谷サロン	認知症予防とコグニサイズ
上原さくら会 健康ふれあいサロン	認知症予防と熱中症予防
聖サロン、中野サロン、縄沢サロンほか	さすけねえ輪音頭 好評です！
松尾サロン	熱中症予防と試食
ことぶき老人クラブ	お口のフレイル・低栄養予防

実践者紹介



佐藤フヂ子さん（新町）に、現在取り組んでいる「さすけねえ輪」の健康づくりについて話を聞きました。

佐藤さんは、昨年から老人クラブ活動の1つであるグラウンドゴルフを始め、奥川地区の人たちと週1回活動しています。冬季は輪投げを楽しむなど、季節に応じた活動にも取り組んでいるそうです。

また、老人クラブ活動に夫婦で参加するようになり、共通の話題が増え自然と会話も弾むようになったとのこと。ほかにも食生活改善推進員や配食サービスのボランティアにも取り組んでいます。「自分で運転して活動できるうちは、できる限り続けたい」と語る佐藤さん。体を動かし、心の豊かさを育み、地域とのつながりを大切にする佐藤さんの姿は、まさに「さすけねえ輪」の健康づくりの実践と言えるのではないでしょうか。



みんなで

ワイワイ語ろう会

自治区や職場の皆さんと、自分自身や身近な地域・職場の「さすけねえ輪」について考える健康座談会です。地域包括ケア研究所の奥知久医師による講話も好評です！

【開催までの流れ】

- ①相談…健康増進課へ連絡
- ②事前打合せ

自治区や職場の代表者数名と現状に合ったテーマを決めるための打合せをします。地域や職場の良いところや特徴、気になっていることなどについて聞き取ります。

- ③いざ、本番！

奥医師による講話の後は、参加者同士で語り合います。



わたしと、あなたの“さすけねえ輪っ！”

さすけねえ輪の健康づくりを応援！

町では「からだ」「こころ」「つながり」の3つの健康による「さすけねえ輪」の健康づくりを推進しています。今月は保健師・管理栄養士が、自治区の集会所などに出向いて開催している各種教室を紹介します。



このほか、要望に沿った内容で実施しています。老人クラブや自治区で開催する場合は健康増進課(45-4532)へ、サロンで実施する場合は社会福祉協議会(45-4259)へ連絡してください。


戸籍の窓口
(12月受付分)

まちの人口

1月1日現在	(前月比)
人口 5,238人	(-21人)
男 2,563人	(-12人)
女 2,675人	(-9人)
世帯 2,422世帯	(-11世帯)

お誕生おめでとう

川島 成織ちゃん 一成・優里 芝草

齋藤 光来ちゃん 拓郎・貴子 さゆりが丘

お悔やみ申し上げます

鈴木 敬子 (88)	徳江辰也	母 西原
新田 功祐 (84)	佳男	父 程窪
渡部 庚午 (85)	剛	父 上野尻
青津 禮子 (87)	直子	母 上野尻
伊藤 徹夫 (69)	繁	弟 平明
上野ミツイ (96)	進	叔母 橋屋
玉木寅千代 (99)	政隆	父 向原
矢部 文男 (61)	貴志	父 中ノ沢
宮澤 和子 (94)	武継	母 小屋

Dream

聞いて！わたしの夢



[西会津中 2年・文化部 部長]

さとう そら
佐藤 空輝 さん

◆私の夢――

私は、将来の夢がまだはっきり決まっていません。でも、これから中学校生活や高校でいろいろなことを経験する中で、自分が本当にやりたいことを見つけていきたいと思っています。

近い未来の目標は、勉強や部活動を頑張り、自分の得意なことや好きなことを増やすことです。

◆努力していること――

授業を真剣に受け、分からぬところはそのままにしないように心がけています。

また、学校生活では何事にも前向きに取り組み、いろいろなことに挑戦したいです。

◆未来の自分に一言――

今の自分と違って、人の話を真剣に聞けていますか。話を聞かないと社会はきびしいよ。

Person

町民バトンタッチ

あおつ としかず
青津 寿和 さん [縄沢]

◆趣味

釣り、工作、ドライブ

◆特技

ごみの仕分け方？

◆熱中していることは？

Switch2

◆自分を一言で表現すると？

笑

◆あなたのモットーは？

出来ないこともできるように頑張る

◆最近感動したことは？

息子が試合で一生懸命頑張る姿

◆これからやってみたいことは？

海外旅行

◆次の方を紹介してください

T・Aさん

とっておきのものは？

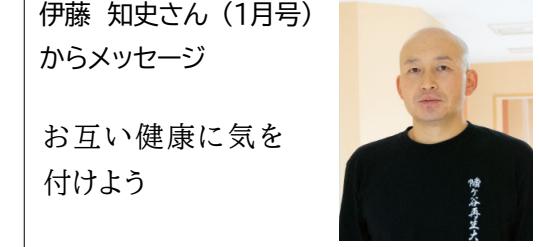
子どもの七五三

すずき こうすけ
鈴木 航介 隊員

埼玉県朝霞市出身。

デジタル戦略推進担当。

実家は野菜農家。趣味は温泉巡り。好きな食べ物はカレー。西会津に来てから偏頭痛がほとんどなくなりました。

伊藤 知史さん (1月号)
からメッセージお互い健康に気を
付けよう

Column

協力隊リレーコラム

もうすぐ1年目が終わってしまう…

2025年6月から協力隊として活動しています。

主な活動は、①米農家さんを支援する「石高プロジェクト」の運営サポート。私は、これに携るために協力隊に応募しました。改善点もたくさんあるこれからのプロジェクトですが、やっぱり知れば知るほど面白いし、農業について改めて考えさせられます。

②毎週火曜日にぶらつと（野沢）で行うデジタルよろず相談。どんどん相談に来てくれる人が増えてきていて、多い日は20人近くになるとも。問題が解決すると「よかったです」と言ってくれるのが嬉しいです。

西会津1年目は「とりあえずやってみる」。盆踊り・祭礼・芸能会・人足・バスケなどいろいろなことに参加させてもらいました。半年が一瞬だったので、3年もあつという間ですね。卒業後を考えながら楽しみます！

地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

にしあいづ物語100選

春外選

かみす 井谷の横井戸と紙漉き

文：薄 定雄

皆さんは「横井戸」というものをご存知でしょうか？

普通「井戸」というと「井戸のつるべ落とし」というように、地面を垂直に掘って地下水を汲み上げる「豎井戸」を思い浮かべられると思います。平地で水を得ようとすれば、下に向かって垂直に井戸を掘るしかありません。

それに対して「横井戸」は山の斜面や崖を水平方向に掘って水を得ます。山裾に住む人は、水を汲み上げて使用しなければならない豎井戸よりも、横に井戸を掘り地表に水を引き出す横井戸のほうが便利だったのです。水が常に流れ出てきて汲み上げる労力も要らず、必要なところに樋などで持つていける「横井戸」は利便性が高かったです。

この横井戸の好条件を備えていたのが井谷集落です。井谷集落は粘土質の通称「峠」と呼ばれている七曲山（290.7 m）の山腹にあります。この山は、私が峠越えをして中学3年まで通った通学路でもあります。当時はブナ林もあり、山の南面集落上部には「水上林」という字名もあるように水を得やすい条件が備わっていたのです。

集落のほとんどの家が横井戸を持っており、生活用水はそこから得ていました。また、井谷は紙漉きが盛んな集落でもあり、私が子供のころ、旧戸13戸のうち8戸が紙漉きを冬期間の副業としていました。紙漉きの工程では多くの水を使用しますが、その水も横井戸から得ていました。このように井谷の紙漉きは、常に十分な量の水が得られ、作業場までその水を引ける「横井戸」があつて成り立っていたのです。

私の家では昭和36年（1961）まで父が紙漉きをしていました。紙漉きの工程では特に2つが子供も大切な労働力でした。その1つが和紙の原料となる「コウゾ」の木を蒸して皮を剥ぐ「コウゾ剥ぎ」で、温かいうちの作業なので、近所同士の「結」でやっていたほか、子供も休みの日は駆り出されました。子供でも「結」返しでは近所の家に手伝いに行きました。もう1つは、剥ぎ取られた皮を「スペ取り」、「晒し」などの工程を経たあと釜で煮て柔らかくし、それを平たい石の上で叩いて纖維を細かくする「カミソ（紙素）打ち」です。子供も学校から帰ると必ず手伝っていました。

むとうでんとう
なお、井谷では武藤傳応氏が昭和48～49年（1973～74）頃まで和紙を漉いており、氏が西会津町最後の紙漉き職人となりました。



▲現役の上野保雄氏宅の横井戸。
現在は豎井戸と併用している。

な）（三留）

寒さが本当に苦手な私は、
まだまだ遠い春を心待ちにし
ています。（暖かくなつたら
フキノトウを探しに行きたい
とか。（諸説あり）

まだまだ寒い日が続く2
月。2月は和風月名でいうと
「如月」と呼ばれるそうです。
寒さがきびしい時期に更に衣
を重ね着することから「きさ
らぎ」と呼ばれることになつ

て初市のオープニングを盛り
上げました。

今月の表紙

編集後記

1月号11ページのふくしま駅伝
の記事で「15区目黒星那さん」の写真を掲載しましたが
正しくは「9区目黒怜那さん」の誤りでした。お詫びし
て訂正します。

お詫びと訂正

にしあいづ

広報にしあいづ No.808 令和8年2月号

発行／福島県西会津町 編集／総務課 TEL 0241-45-2211（代表）

ホームページ <https://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/>



この広報紙は、環境に優しい
大豆油インキを使用しています。